

令和3年度 第5回 鈴西小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和3年12月23日(木) 10:00～11:30

2 場 所 多目的ホール

3 あいさつ(委員長, 学校長)

4 協議内容

(1) 子どもたちの発育・健康状況について(保健室から)

ア 養護助教諭中村より本校児童の発育・健康状況の説明

- ・ 今年度の健康診断について
- ・ 保健室の来室状況について

イ 協議内容

坂尾委員	高学年に視力が低い児童が多いのはどうしてか。
中村養護助教諭	ゲームをする時間が長い。 また、スマホの小さい画面で動画を見たりするためと考えられる。 高学年は視力の低下が進んでいるのは、全体的に課題。
水野副委員	グラフから、6年生の視力1.0未満の児童数が4月の検査より11月の方が減っているのはどうしてか?改善したのか?
中村養護助教諭	天候等により測定誤差が出ているためと思われる。 視力1.0未満の数の中には、0.7以下や0.1以下の児童も含まれる。治療勧告はしている。 子どもたちは視力も安定しないため、トレーニングで回復も可能と考えるため、保健だより等で児童や保護者に視力回復のためのトレーニング等の情報提供や視力低下の防止を訴えていきたい。

(2) 今後の行事の持ち方について

ア 令和4年度の行事予定について

(ア) 教頭より

来年度の主な行事予定について情報提供した。

今年度の状況も踏まえ、コロナが収まっていることを想定し、行事計画を立てた。

また、運動会は、例年9月第2週か第3週の土曜日に実施していたが、天候が安定していることや練習や本番時の熱中症の心配をすることなく実施できることを考慮し、来年度は10月15日(土)に予定している。

ただし、どの行事に関しても新型コロナウイルス感染症の状況によっては変更があり得ることを伝えた。

(イ) 協議内容

坂尾委員	卒業式の日程が分からないが、ちなみに今年度の卒業式はいつになるか？
教頭	今年度は、3月18日（金）を予定している。
名村委員長	今年度も水泳の授業が実施されなかったが、来年度はどのような方針なのか？状況に応じて行うのか？
学校長	今年度、実施を探っていたのだが、本校の校舎の特性上密を避けるような更衣室の準備ができなかった。そのため水泳の授業を断念した。 来年度は、児童数も減るため、更衣室の課題を解決し、何とか水泳の授業を実施したい。 ただし、感染状況によってはやはりできないこともある。
名村委員長	プールでの感染とはどんなことが想定されるのか？
学校長	泳いでいて息継ぎをする際に水面から顔をあげて息を吐くときに飛沫が飛ぶと考えられる。 また、密を防ぐために人数を絞るとどうしても1学年で入ることとなる。そのため、指導者を複数配置できない。児童を見る人員がいれば授業を実施できるのだが……。 市は、学校判断と言っており、市内でプールでの水泳の授業を実施したのは2校のみだった。 2年間ろ過機をずっと動かしていない状況のため、9月に点検したが老朽化で修理が必要と判断された。そのため、来年度ろ過機が正常に動くかどうか分からない。
名村委員長	水泳の授業は自分の命を守るために必要。ぜひやってほしい。
学校長	話は変わるが、これまで、半日で代休なしの土曜授業を実施していた。教員の働き方改革でこのような土曜授業を実施しなくてもよくなった。 そのため、土曜日に授業を行う場合は、1日行い、代休を取るようにした。今回お示しした来年度の行事計画はどのように立案してある。 来年度、鈴教研の委託研究発表会が本校である。時期は未定であり、決まり次第また案内をさせていただきます。
学校長	2学期の振り返りとして、学校だよりを見ていただきたい。 たより第24号で、家庭学習強化週間の取組結果を掲載した。高学年で1学期より結果がよくない項目もある。 個別に見ていくと「テレビゲームの時間が『4時間』」となっているなど、目標として適切でないものが見受けられたため担任から児童に話をしながら配付してもらった。

4 情報交換・その他

- 【鈴峰中学校区】子ども支援ネットワーク・アクション事業について
鈴峰中校区で県の事業を受けている。
中学校での人権コンサートに校区の4校の小学校の6年生も参加した。
また、運営協議会の方も参加した人権フォーラムもこの事業の一環

○ 学校評価アンケート（2学期）集計結果について

12月初旬に実施した児童、保護者対象の学校アンケートの集計結果について、学校関係者評価を考えていただく参考資料として提示した。

- ・ アンケート結果について質疑など

水野副委員長	<p>最近の子どもは困難に出会うと「できない」とあきらめてしまうのではないかと？教員が働きかけをして何事も解決しているからか？</p> <p>また、保護者アンケートの結果から読書ができていないことがとても気になる。</p>
学校長	<p>学校での様子を見てみると図書室に来て読書はしている。でも、家では読んでいないという実態がアンケートからは読み取れる。この点をどう改善していくかが課題。</p> <p>貸出冊数だけ見ると、年間50冊の目標は達成している。家でも読書をさせるために親子読書の課題を出すと保護者も忙しく暇がないので親子読書の取組はやめてほしいと批判的な意見もある。</p> <p>また、困難な課題に立ち向かえるように、研修のテーマでもあるたてわり班で異学年交流を通して協力しながら課題を解決していく探究学習の取組も行っている。</p>
神田委員	<p>最近、自分の子どもは電子書籍で読んでいる。動画を見ながら電子書籍を読んでいる。2つのことを同時に行っていて、本当に頭に入っていて理解できているのかと思うことがある。</p> <p>本を買っても1回読んだら、読み返さない。</p> <p>本は何回も繰り返し読むものと思っている。1回読んで終わりなので本がたまっていく。</p>
水野副委員長	<p>1回読んで終わりでも気にしなくてよいのではないかと？</p> <p>その時は、1回読んで終わりでも、月日が経って読み返してみるとまた違った見方ができる。また、電子書籍で読むのもそれはそれでいいと思う。</p> <p>図書館の蔵書が少ないのでは？</p>
学校長	<p>予算は確かに少ないが、蔵書冊数の基準は満たしている。</p> <p>図書巡回指導員が管理しており、古い蔵書の入替や蔵書の実態に偏りがないように週1回来校し適切に管理してもらっており助かっている。</p>
名村委員長	<p>小さい時に本を読む習慣をつけることは大事</p> <p>児童のアンケートでは、子どもの自己肯定感については肯定的回答のポイントは上がっているのに、保護者のポイントが低いのはどうしてなのか？</p>
神田委員	<p>家では自分のことをあまりしゃべらない。しゃべると保護者から別の保護者に伝わり、友達に漏れていくので警戒してしゃべらないようだ。なので、保護者としては子どもの気持ちを理解しづらい。</p>
水野副委員長	<p>9月初めにオンライン授業を行ったようだが、子どもたちだけで授業を受けるのは難しいのではないかと？</p>
学校長	<p>保護者の方も大変だったようだ。</p> <p>学校に来てオンライン授業を受けた児童も20名程度はい</p>

	<p>た。</p> <p>家でだれの助けもなく1人で授業を受けるのは難しい。始めは緊張して姿勢よくオンライン授業を受けていたが、家ではくつろいでしまうのか、だんだん姿勢が悪くなり、崩れていった。</p> <p>対面での授業が再開すると、1学期にできていた聞く姿勢ができなくなっている児童が多くいた。もとにもどすのに先生方は苦心していた。</p>
--	--

- 学校関係者評価の依頼について
 - 今回配付した児童・保護者アンケートの結果や今までの運営協議会での協議をもとに学校関係者評価をお願いしたい。
 - 現在、(成果と課題)と今後の改善点を教員で作成している。これらができ次第、各委員の方々に様式を郵送させていただく。2月の運営協議会で意見をいただきたい。
- CSアンケートのお願い
 - 教育支援課から依頼されたアンケートへの回答を各委員に依頼する。
 - 〆切は1月28日(金)
- 第2回鈴峰中学校区ブロックPTA連絡協議会
 - 今年度は、1月15日(土)に鈴西小学校で実施する。
 - 鈴峰中学校区の合同運営協議会も実施されていることもあり、この協議会については発展的解消について協議する。
 - また、ラジオ体操の会に関してもまちづくり協議会での実施をお願いしていくことを協議する。
- 委員の継続について
 - 来年度も委員の方を継続してお願いしたい。